

CAREai

スタンダードシリーズ つながるモデル 起き上がりセンサー

福祉用具が必要な理由

- 1 屋外徘徊の可能性のある認知症の利用者を福祉用具で見守り、徘徊前に介護者に知らせたい。
- 2 徘徊行動を取る認知症の利用者を福祉用具を使うことで見守り、徘徊につながる室内での行動に介護者が気づくことが出来るようにしたい。
- 3 徘徊を目的に室内で危険行動を取る可能性がある利用者を、福祉用具で見守り、転倒など事故に至る前に介護者が気づくことが出来るようにしたい。

提案理由の例

起き上がりセンサーはベッドから上体を起こしてすぐに検知できるため、いち早くケアが出来ることから提案。また、使用時間のタイマー設定、利用者の生活リズムが把握できる履歴機能など、介護者の負担を軽減する機能を備えた製品のため選定。

起き上がりセンサーはベッドから上体を起こしてすぐに検知できるため、いち早くケアが出来ることから提案。また、受信機は置型だけでなく携帯タイプも併用でき、介護者が安心して使うことができるため選定。

つながるモデルは無線とコンセントを併用した通信で、受信範囲が広いいため、介護環境を選ばず、通常の日常生活に近い環境を保てることから提案。またマット本体が柔らかく、利用者の身体へ負担になりにくいいため選定。

ペンダント付
01398-000015

認知症老人
徘徊感知機器

TAISコード

品目

